

IPビジョン創造 (創作と社会のベストバランス)

- 特許制度の在り方、意見発信、政策提言！
- 登録後の諸問題、判例（侵害、審取）研究！
- 特許庁、弁護士会、裁判所との意見交換！

総勢62名（62社）
自己成長、人脈形成！



第1小

分割出願の権利化後の諸問題

分割出願の無効率「高」 → 分割出願は本当に有効なのか？

背景

- 企業実務として重要発明ほど分割出願するが、分割出願は訴訟で勝てるのか？
- ファミリ出願の経過参酌や、分割要件は活用時にどこまで留意すべきか？

研究内容

- 分割出願をタイプ別に分類し勝敗の傾向、敗因を分析
- ファミリ出願経過参酌、分割要件に関する判例分析
⇒ 出願～活用時の留意点をまとめて実務にフィードバック！

第2小

クレームの限定解釈主張に関する考察

～その限定解釈、ホントに大丈夫ですか？～

背景

- ◆ 限定解釈により非侵害の結論を導いた場合に内在する事業リスクをどう評価するか。
- 解釈の妥当性は？
- 解釈の信頼性は？
- これらを推し量る指標がない

研究内容

- ◆ 限定解釈がもたらす事業リスクの定量化に寄与し得る指標の研究
- 裁判例を統計的に分析し、勝敗の傾向を見える化
- 無効主張が限定解釈に与える影響の考察

委員長： 下萩原（日立製作所）

第1小： 室山（日立国際電気）、柳澤（日本製鋼所）、前田（新日鉄住金化学）、駒井（セイコーエプソン）、岡本（沖電気工業）、野中（花王）、永友（カシオ計算機）、犬飼（豊田中央研究所）、牛頭（プリジストン）、鈴木（リコー）、青木（旭硝子）、高橋（京セラ）

第2小： 中津川（ダイヘン）、向山（富士通）、豊田（中国電力）、小野寺（富士電機）、高橋（三菱化学）、長澤（サトーホールディングス）、八賀（NTTドコモ）、鷹谷（日本たばこ産業）、石田（豊田自動織機）、安田（日本電気）、加藤（ダンロップスポーツ）、菅原（三菱瓦斯化学）、酒井（三菱電機）

第3小

進歩性判断における阻害要因

裁判例からひもとく阻害要因とは…その結果は？

背景

- 審査基準：阻害要因を例示
- 裁判例：当事者主張と裁判所判断との不一致が散見
- 阻害要因と認められるか否かのポイントは？

研究内容

- 阻害要因を“主引例適格”と“副引例適格”の2類型に分類
- 阻害要因が認められた多くの裁判例は“主引例適格”
- 裁判例から学ぶ効果的な阻害要因の主張方法を研究。

第4小

数値限定発明による権利行使の近時判例の傾向分析

誤差/測定方法により数値範囲に入ったり出たり…これは侵害？

背景

- 数値限定発明は様々な分野で出願されており、実務上重要！
- 一方、権利行使の際の使い勝手はどうなのか？

研究内容

- 統計的傾向の分析
(侵害訴訟の権利者勝訴率は・・・?)
- 注目判決の分析
(測定方法・装置、測定結果のバラツキ)
⇒特許出願や侵害判断時の注意事項を提言！

第5小

裁定制度、判定制度の研究

制度はあるけど使いにくい/使われてない…さあどうすべきか？

背景

判定制度

- 判定結果の公開は必要？
- 拘束力ないので使わないなあ

裁定制度

- 強制実施権？
- 運用実績ほぼ無し
どこに問題が？実体と乖離？

研究内容

判定制度

- 使いやすい判定制度のあり方
- 判定と無効審判の融合

裁定制度

- 現状にあった制度設計の検討
標準化技術、NPE対策…